

# 健康だより

健康医療課  
☎53-2101  
各地域の保健センター  
萩原 ☎52-1230  
小坂 ☎62-3443  
下呂 ☎25-2680  
金山 ☎32-4500

## ペットと一緒に防災準備



近年、日本各地で地震や豪雨など避難が必要となる災害が発生しており、下呂市においてもいつ発生してもおかしくない状況です。災害が発生したら被災するのは人間だけではなく、ペットも同じように被災者になります。しかし、ペット自身は何もできません。災害時、大切なペットの命を守ることでできるのは飼い主だけです。ペットと共に被災した場合を想定して日頃から準備をしておきましょう。

### ■災害が発生したら

災害が発生したら、まずは自分自身と家族の安全を確保しましょう。ペットの命を守るのは飼い主のあなた自身です。飼い主が無事でないと、ペットを守ることはできません。災害により避難しなくてはならない状況になったとき、飼い主はペットと「同行避難」することを心掛けてください。ペットを置きっぱなしにしたり、街に放したりしないでください。後で連

れに戻ろうとして、二次災害に巻き込まれる、放たれたペットが戻ってこない、救助活動の妨げになることが想定されます。また場合によっては人に被害をおよぼすことがあります。

### ■普段から心掛けておくこと

○**ペットの身元表示**  
鑑札や迷子札をつけておきましょう。迷子札や首輪等に飼い主の名前と連絡先を書いておけば、迷子になっても見つける可能性が高くなります。

### ○**安全な飼育環境**

室内飼育の場合は、ガラスが割れたとき、家具などの転倒やガラス破損などの対策を考えておきましょう。屋外飼育の場合は落下物やブロック塀の倒壊を考慮して飼育場所を考えましょう。

### ○**健康管理**

普段から体を清潔に保ち、定期的にミヤ外部寄生虫の駆除、狂犬病予防注射、その他ワクチン接種、



不妊・去勢手術を行いましょう。避難所には多くの人やペットが集まり、感染症のまん延防止などのため、日頃からペットの健康・衛生状態をきちんと把握しておきましょう。

### ○**基本的なしつけ**

避難所では狭い場所で多くの人が生活することになり、中には動物が苦手、鳴き声などを不快に思う人もいます。いざという時に飼い主がきちんとペットをコントロールできるよう普段からしつけをすることが大切です。  
・「待て」、「おいで」、「お座り」、「伏せ」などの基本的なしつけ

・ケージ等に入ることを嫌がらない、長時間は入れるよう慣らしておく  
・不必要に吠えないようしつける  
・トイレは決められた場所です  
・普段から家族以外の人や動物に触れあう社会化トレーニングをする

### ○**ペット用避難グッズの準備**

ペットの状況などにより優先順位は異なりますがすぐに持ち出せるように準備しておきましょう。  
・フード、水（少なくとも5日分）、フードボウル、治療食、薬  
・ケージ、予備の首輪、リード、排泄物処理用具  
・ガムテープ（ケージの補修などに便利）

飼い主と共に避難できた場合でも、他の避難者との間にトラブルが起きないように各避難所における飼育ルールを守り、周囲へ十分に配慮するようにしましょう。

**下呂市立休日診療所**  
下呂市森801-10（下呂市民会館内）  
☎24-1200  
※事前に電話をしてお越しください。（予約はできません）

診療科目 内科、小児科  
（急病患者に限りです）

診療日 日曜、祝日、年末年始

診療時間 午前9時～午後3時

※受診の際は、必ず保険証やお薬手帳（ある場合）をお持ちください。

※急病患者専用のため、平常継続して受けている治療はご遠慮ください。

※事前電話の方の診察を優先にすることがあります。

### 9・10月の担当医

10月		9月	
29日(日)	村瀬寛紀(有難診療クリニック)	3日(日)	小林源博(ほやし整形外科)
22日(日)	小林源博(小池池院)	10日(日)	大塚正議(大塚耳鼻咽喉科医)
15日(日)	小池利幸(小池池院)	17日(日)	細江昭比古(市立中原診療所)
9日(金)	中田宗彦(中田池院)	18日(金)	小池利幸(小池池院)
8日(金)	今井直人(花田池院)	23日(金)	藤岡均(藤岡池院)
1日(日)	大林秀成(萩原北池院)	24日(日)	黒木尚之(黒木池院)

※都合により担当医が変わる場合があります。



※休日診療所の担当医は、地上デジタル放送ぎふチャン(8ch)のデータ放送でもご覧いただけます。

ハチによる刺傷回数と死亡の関係は多数の刺傷歴よりも一回の刺傷によることが多いとされています。ハチ刺傷で全身

反応を来した患者は、2度目の刺傷で30〜60%が全身反応を来します。また、短期間に繰り返し刺されるとアナフィラキシーを発症しやすくなります。ハチ刺傷の0.3〜3%がアナフィラキシーに至るとされ、重症例は中高年に多く、理由は不明ですが小児の重症化は少ないと言われています。

毒液そのものによる中毒は、数十〜数百回分の刺傷を同時に受けた場合以外では問題となりません。ハチ毒アレルギーの遺伝性についてはまだわかっていません。

アレルギー学会はアナフィラキシーの定義と診断基準を示しています。ハチ刺傷の場合を例にとると、以下の3項目のいずれかに該当すればアナフィラキシー

8月をピークに9月はハチに刺される事故の多い季節です。最近ではアリも問題になっているので、今回は死亡にもつながる昆虫によるアナフィラキシーショックについて考えます。

わが国ではアナフィラキシーショックによる死亡事故で最も多い原因は医薬品、続いてハチ刺傷です。また動物が原因の死因第一位もハチ刺傷です。日本ではハチ毒アレルギーにより毎年20人前後の人が死亡しています。その多くはスズメバチかアシナガバチによるものです。初回の刺傷で死亡する可能性も十分にあり得ることで、致死のアナフィラキシーに至るには一回の刺入で十分です。

## 昆虫によるアナフィラキシーショック

ハチ刺傷によるアナフィラキシーは急速に進行し、ショックに移行する事がありま

と診断します。①皮膚症状(全身の発疹、その痒みまたは紅潮)または粘膜症状(口唇・舌・口蓋垂の腫脹など)のいずれかが存在し、急速に発症する症状で、a.呼吸器症状(呼吸困難、気道狭窄など)、b.循環器症状(血圧低下、意識障害)の少なくとも一つを伴うもの。②ハチに刺されたあと、急速に(数分〜数時間以内)発現する皮膚・粘膜症状、呼吸器症状、循環器症状、持続する消化器症状(腹部痙攣、嘔吐)のうち二つ以上をともなう。③ハチに刺された後の急激な(数分〜数時間以内)血圧低下(11歳以上では<90mmHg)。

アナフィラキシーの中で、血圧低下や意識障害を伴う場合をアナフィラキシーショックといいます。

危険性を脱しているかもしれないとか、数時間たつてから来院した患者は危険を脱しているかもしれないと言われていたほどです。ハチに刺された時、少しでも上記診断基準の症状を疑う時は一刻も早く病院を受診しましょう。

御相談に応じています。

下呂市立金山病院 顧問 古田智彦

検査が受診できる環境づくり」に賛同し、無料で実施します。

日時：平成29年10月15日(日)8時30分〜16時  
対象者：女性の方  
平成24年度以降にピンクリボン運動で受診された方は除きます。

## 高齢者のインフルエンザ予防接種

下呂市では、65歳以上の方と60〜64歳で心臓、腎臓、呼吸器機能の障がい又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能の障がいがあり、日常生活が著しく困難な

表1 市内のインフルエンザ予防接種の実施医療機関

医療機関名	電話番号	接種可能なインフルエンザの種類		特記事項
		高齢者	子育て	
秋原北医院	Tel. 52-3444	○	○	
中田医院	Tel. 52-1022	○	○	
藤岡医院	Tel. 52-3033	○	●	6歳以上から接種可能
こばやし整形外科	Tel. 52-3952	●	×	当院に通院の方のみ
大塚耳鼻咽喉科医院	Tel. 52-3387	○	●	1歳未満不可
南ひだせせらぎ病院	Tel. 25-5758	●	×	当院に入院通院の方のみ
市立小坂診療所	Tel. 62-2212	○	○	
市立馬瀬診療所	Tel. 47-2152	○	×	月・金曜日のみ
県立下呂温泉病院	Tel. 23-2222	●	●	当院に入院通院の方のみ
黒木医院	Tel. 24-1303	○	○	
近藤医院	Tel. 25-4428	○	○	
小池医院	Tel. 25-6688	○	○	
おくむらクリニック	Tel. 25-6700	○	○	
花田医院	Tel. 26-2036	○	●	1歳未満不可
乗政診療所	Tel. 26-2100	○	●	土曜日のみ、1歳未満不可
市立中原診療所	Tel. 28-2004	○	○	
市立上原診療所	Tel. 27-1012	○	○	
市立金山病院	Tel. 32-2121	○	○	
阿部医院	Tel. 32-2025	○	○	
福井医院	Tel. 32-2151	○	●	1歳未満、妊婦不可

●は「特記事項」をご確認ください。又、詳細は必ず各医療機関へご確認ください。

方に対し接種料金の一部を助成します。

- 助成期間：平成29年10月1日〜平成30年1月31日
- 自己負担額：一律500円(生活保護世帯は全額助成)
- 接種医療機関：表1参照
- 持ち物：保険証(社会保険の方は運転免許証など住所確認ができるものも必要)

※県外医療機関や老人ホーム等の入所先で接種を希望される場合は事前手続きが必要です。接種前に健康医療課へご相談ください。

## ピンクリボン運動に賛同し、乳がん検査が無料で受診できます!

県立下呂温泉病院では、10月の乳がん啓発強化月間に、平日多忙で受診が難しい女性のため「NPO法人日本乳がんピンクリボン運動」が取り組む「毎年10月第3日曜日にマンモグラフィー

検査内容：マンモグラフィー検査(視触診なし)  
募集人数：30名(先着順)  
受診料：無料  
検査場所：2階総合健診センター内  
応募方法：電話による予約(平日13時〜17時)  
募集期間：9月4日(月)〜9月11日(日)  
問合先：県立下呂温泉病院総合健診センター  
0576・23・22303

以上中学3年生以下の方に対し接種料金の一部(2700円)を助成します。

- 助成期間：平成29年10月1日〜平成30年3月31日
- 自己負担額：接種料金から助成額を差し引いた額(生活保護世帯は全額助成)
- 接種医療機関：表1参照
- 持ち物：母子健康手帳、医療受給者証又は保険証

※接種料金は医療機関により異なります。

病院にたどり着けた患者は重症になる危険性を脱しているかもしれないとか、数時間たつてから来院した患者は危険を脱しているかもしれないと言われていたほどです。ハチに刺された時、少しでも上記診断基準の症状を疑う時は一刻も早く病院を受診しましょう。